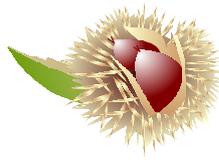


# かしわ もり 柏葉の杜



学校だより NO. 19  
令和元年10月 10日  
八頭町立八東小学校  
電話71-0108 FAX71-0107

## 〇6年生の子供たちの思いが、台風18号を吹き飛ばしました。 ～ 10月3日(木)・4日(金)修学旅行無事、終了 校長引率記 ～

1週間前に発生した台風18号。日本に接近し、その進路が懸念されましたが、タイトルの通り、6年生の子供たちの思いが、台風を押しやった様なこととなりました。

3日は、こちらは風が朝から強かったですが、カップヌードルミュージアムへの道中は、青空も広がり、穏やかな天候でした。1時間半、子供たちはチキンラーメンづくりに熱中し、小麦粉からチキンラーメンができるまでの製造体験を勉強しました。いつも身の回りにある当たり前のものが、どのような過程でつくられるのか、貴重な経験となりました。その後、大阪国際空港で昼食を取りました。頻りに離発着する飛行機を屋上デッキで眺めながら昼食を取りました。鳥取空港とは違い、中型・小型機が数分間隔で離発着する様子に、子供たちも驚いたようです。また、普段見たことのない離島や地方を結ぶ飛行機にも興味津々でした。



その後は、奈良へと移動し、東大寺・奈良公園の見学に向かいました。大仏殿にいくまでの参道では雨に降られました。大仏殿の中では、いつも通り、鼻の穴と同じ大きさの柱の穴くぐり体験も少し待ちましたが、全員体験できました。大仏見学を終わる頃には、雨も上がり、ニュースや報道でもおなじみのシカに催促されながらの鹿せんべい体験もできました。ガイドさんの言われるとおり、せんべいを上に上げると、シカが上手にお辞儀をしてくれて、おそるおそる煎餅をあげる様子がたくさん見えました。大仏殿前の池で全員での記念写真も撮ることができました。

見学後、京都への道中も渋滞はなく、以前に比べると随分、快適な移動となりました。予定よりも早く、京都駅正面の旅館に到着しました。車中から見る京都駅の大きさに子供たちは驚いていました。ただ、雨が激しく降っていたため、京都駅散策は中止しました。宿でゆっくり過ごすことにしました。(真夜中、京都でも雷鳴が轟き、激しい雨が降りました。)

4日の日には、朝から青空が広がり、雨に洗われ、朝日を浴びた京都駅のガラス面に白い京都タワーが美しく映っていました。雨上がりのさわやかな京都の町中を抜け、修学旅行団・外国人観光客で溢れた金閣寺に到着しました。ここでも人混みをかき分け、上手に記念撮影ができました。金閣の輝きには子供たちも感動していました。盛んに、「いくら位の純金が使われたんですか。」と質問し、どうやら塗られた金の総額が気になるようでした。



そして、たくさんの子供が興味関心を示していた京都大学・京都大学総合博物館へと移動しました。京都大学の正門前での記念撮影。なかなか撮れない写真です。「みんな京都大学に入った。」と喜んでいました。この後、正門を通り、6年生25名全員が、京都大学に入りました。その証拠写真が左写真です。広いキャンパスを歩き、学問の府の雰囲気満喫し、総合博物館では常設展以外にも、特別展「地の宝Ⅱ 比企鉱物標本」を見学し、京大教授・比企忠(ひき ただす)先生の日本内外から集められた貴重な鉱物標本を見学しました。中には、直接触れることができる水晶の標本もあり、見て・触れて学ぶ場となりました。大学も既に後期日程が始まり、たくさんの子供で活気づいた京都大学キャンパス体験となりました。

最後は、お楽しみの太秦映画村です。江戸の町並みを再現したセットの中でタイムスリップ体験をして、そして、たくさんのお買い物もできました。子供たちみんな、それぞれ予算の中で工夫しながら、計画的に買い物できたようです。

今回の修学旅行。何よりも全員参加で、そして、旅行予定も全て終わることができました。小学校生活の一大イベント。数え切れない程思い出が、きっと、一人一人に残ったことと思います。

いよいよ、小学校生活もあと半年。6年生一人一人が、中学校に向けて、更に意識を高め、小学校生活のまとめをしっかり仕上げてください。がんばれ、6年生。

※今週末には、台風19号が日本に接近し、本州全土に影響が出そうです。台風15号で被害を受けた関東地方も影響がありそうです。大きな被害が出ないことを祈るばかりです。

各家庭でも12日(土)を中心に、台風19号の動きには十分注意してください。

## ○10月の全校集会の校長の話・6年生への校長からの話 ～ 「働くこと」について ～

10月1日(火)の全校集会で次のようなスライドを提示し、子供たちに話しました。(全体の一部です。)

みなさん 学校生活を  
どのように考えていますか？



校長先生が、子どもの頃、  
お父さんやお母さんによく言われたこと

・あなたは、**今、学校で**  
**「仕事」をしている**と思いなさい。

・学校での**すべてのこと**が、  
**「自分の仕事」**と思ったら、  
**どんなこともがんばれる。**

あなたの今の仕事は ①

・大人になって、むずかしい仕事でも、ねばり強く  
考え、**考え続け・考えぬくことができる力をつける**  
ために

↓

**「勉強すること」**

～ 読んで、考えて、書いて、  
そして、みんなと話して考える ～

あなたの今の仕事は ②

・たいぎくても、しんどくても、汗をながして、  
**はたらく力・働き続ける力をつける**ために

↓

**「そうじや係・当番の仕事がんばること」**

～ 八東小の「**だ・い・ず・き**」を基本に ～  
汗をながして黙々(もくもく)とはたらく

あなたの今の仕事は ③

・苦しいことにも、つらいことにも負けない  
**強い体をつくる**ために

↓

**「運動をがんばること、体をきたえること」**

～ 健康な体や強い体力は、働くための土台  
勉強にも体力は必要です ～

**「勉強でも、運動でも、生活でも**

**これが今の自分の「仕事」**

**と思いなさい。**

学校で**大人になるための、仕事に**  
**つくための準備**をしているだよ。」

とよく言われてました。

私自身が、親から言われていたことを子供たちに伝えました。子供たちがどう考えるかそれぞれですが、私自身、今思えば、「学校」を「自分の仕事場」だと考えたことは、振り返ってみればよかったと思います。

難しいことに向かい、挑戦し考え続けることの大切さを勉強で学び、一生懸命に額に汗して働くことを掃除や係・委員会活動など学校での活動で学び、そして、働き続けるための基盤となる体力を身につけるために運動する。自分の今の仕事場は学校であり、「今、自分は学校で働いている」と考えることで、学校での難しいこと、苦しいことも納得でき、頑張れた覚えがあります。

そして、同じ日、卒業まで後半となった6年生に対して、1時間もらい更に話をしました。中学校生活に向け、そして、将来自分自身がどんな仕事で生計を立てていくのか。生活していくのか。その大切さを話しました。中学校3年間、自分自身の将来像を描きながら、勉強に・運動に・生活に取り組んでほしい。中学校生活、一日一日を大切に過ごしてほしい。そんな思いを込めて話しました。(高校入試などの話もしました。)

私自身の実の両親は既に他界し、実の兄も病気で他界しました。私自身、3人の肉親から教えられたことは、「一生懸命働くこと」でした。保護者のみなさんをお願いしたいのは、親から「働くこと」の大切さを是非、伝えてください。子供に語ってください。

家庭でのそうした話こそが、子供に一番分かると思います。そして、それこそが子供にとっての「キャリア教育」になります。保護者として厳しい話題・内容かも知れませんが、しかし、あえて伝えることも必要です。私の父親が良く言いました。「道行。おまえは、どうして飯を食っていくつもりだ。どんな仕事で生活していくつもりだ。」「働くのは楽じゃないぞ。楽しんで稼ごうなんて考えるな。汗水流して働け。」そして、同じことを母にも兄にも言われていました。そして、私自身、同じことを自分の子供にも話しています。

伝えるべきことは伝えましょう。

## ○第1回学校評議委員会 ～ 9月27日(金)に開催 ～

本年度、第1回目の学校評議委員会を4名の学校評議員(小谷知載さん・加藤邦雄さん・城光寺照進さん・上田政彦さん)のみなさんにお集まり頂き開催しました。この半年間の学校の取組の様子(学校経営の柱・校内研究・学力学習状況調査の結果)、児童・保護者アンケートの結果などについて委員のみなさんにお伝えし、委員のみなさんからたくさんのお意見を頂きました。以下、箇条書きで紹介します。

- ・エアコン設置に関して、適度な温度設定の必要性(体力保持・増進のためにも)
- ・児童の通学状況について安全第一を確保  
(今後、冬場の降雪時のバス停の確保なども心配。現状でも心配される箇所がある)
- ・児童の体位・体力の現状について(体力低下の防止策、マラソンなどの継続、肥満防止)
- ・教職員の働き方改革の状況について(時間外勤務の実態、また、人材確保の重要性も)
- ・全国学力学習状況調査に見られる鳥取県の現状(八頭町はよい結果であるが、全県的な学力向上が必要)
- ・スマホなどの利用について(家庭での親子の対話を大切にしてほしい。保護者もスマホ利用を考えるべき。ラインの問題もあり、毎年、家庭でのルールづくりが必要。)
- ・八東小学校としての交通安全教室の継続実施を(本年度のような形で、まずは継続実施を)

以上のような意見を頂きました。4名の評議員のみなさんには御参加いただきありがとうございました。

次回は、2月頃に学校関係者も交えての拡大の評議委員会を計画しています。

